

結 果 の 要 約

- 1 平成17年10月1日現在の徳島県の人口は809,950人で、前回調査の12年に比べ14,158人、1.7%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、徳島市が267,833人(県人口の33.1%)で最も多く、次いで鳴門市が63,200人(同7.8%)、阿南市が54,925人(同6.8%)、となっており、最も少ないのは西祖谷山村の1,604人(同0.2%)となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が384,635人、女性が425,315人で、女性が40,680人多く、人口性比(女性100人に対する男性の数)は、平成12年の90.6から90.4と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15歳未満人口は105,814人(県人口の13.1%)、15~64歳人口は506,642人(同62.6%)、65歳以上人口は197,313人(同24.4%)となっている。これを平成12年と比べると、それぞれ、1.1ポイント低下、1.2ポイント低下、2.5ポイント上昇している。
- 5 15歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が64.1%、女性が56.8%、未婚率は男性が27.7%、女性が20.2%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は4,206人で、平成12年に比べ1,469人、53.7%増加している。
- 7 徳島県の一般世帯数は297,539世帯で、平成12年に比べ9,642世帯、3.3%増加している。また、一般世帯のうち2人世帯は81,782世帯(一般世帯の27.5%)と最も多くなっている。
一般世帯の1世帯当たり人員は平成12年の2.78人から2.64人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は165,556世帯(一般世帯の55.6%)で、このうち夫婦のみの世帯は60,923世帯(同20.5%)、夫婦と子供から成る世帯は79,394世帯(同26.7%)となっている。また、単身世帯は80,078世帯(同26.9%)となっている。
- 9 65歳以上親族のいる一般世帯は126,707世帯(一般世帯の42.6%)で、このうち「一人暮らし高齢者」(65歳以上の単身世帯)は28,080世帯(65歳以上親族のいる一般世帯の22.2%)、高齢夫婦世帯^(注)は31,815世帯(同25.1%)となっている。
(注)夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦1組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は70.1%で、平成12年に比べ0.5ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の1世帯当たり延べ面積は、平成12年の105.8㎡から106.7㎡と広がっている。

図1 徳島県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

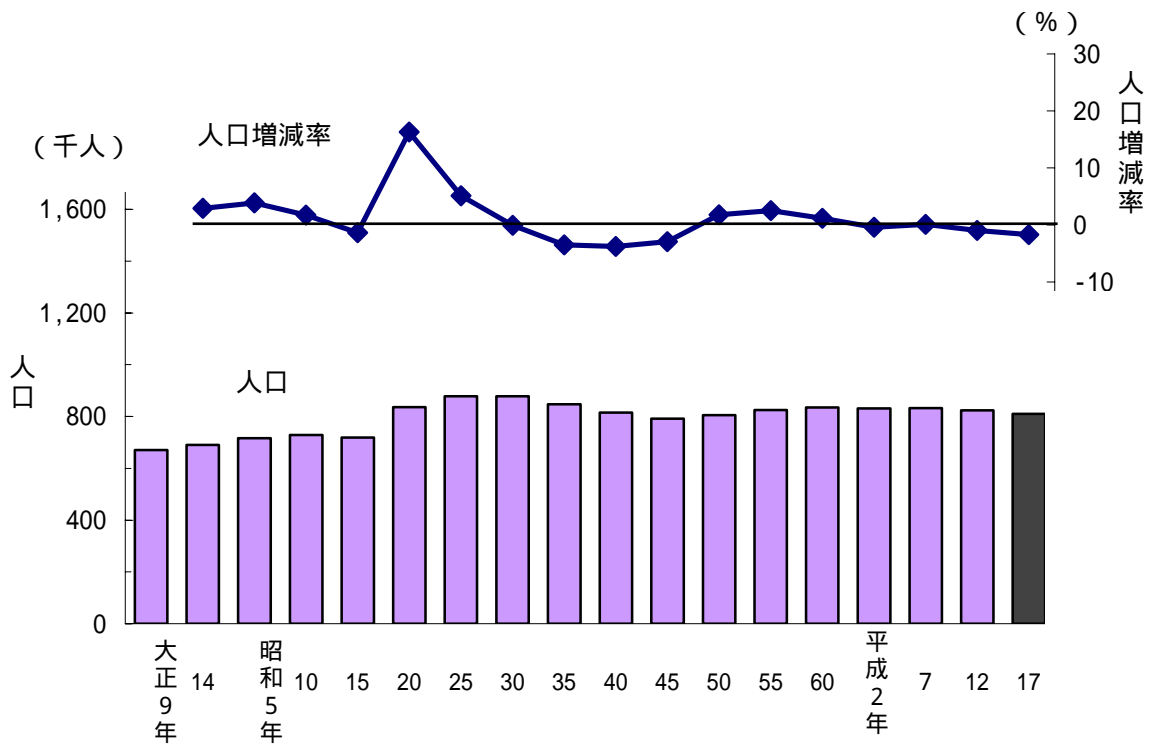


図2 徳島県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

